

国連生物多様性の10年日本委員会（UNDB-J）

生物多様性キャラクター応援団について

1．趣旨・目的

国民一人ひとりに生物多様性に対する認知や理解を広げ、国民運動として生物多様性に関する様々な取り組みを促進することを目的に、「国連生物多様性の10年日本委員会」（UNDB-J）の広報組織として「生物多様性キャラクター応援団」を設置する。

2．応援団の構成

応援団は、UNDB-Jの広報キャラクターである「タヨちゃんサトくんとなかまたち」のほか、応援団の趣旨・目的に賛同して入団を希望される機関・団体の広報キャラクターにより構成し、UNDB-Jが任命する。（生物多様性に特化した広報キャラクターである必要は無い。また、着ぐるみ等の有無は問わない）

3．応援団への入団

応援団への入団を希望される広報キャラクターが属する機関・団体は、別添1の入団申請書等をUNDB-J事務局に提出する。UNDB-J事務局は、ご意向等を確認させて頂いた上で、入団申請書等の内容をもとに広報キャラクターのプロフィールシート（別添2の例を参照）等を作成し、ウェブサイト等で公表する。

団員にはUNDB-Jからの任命書を交付するほか、応援団の名刺フォーマットを提供する。

4．応援団及び団員の活動内容

応援団及び団員は、以下（1）～（3）の活動をはじめ、応援団の趣旨・目的に合致する活動を行う。団員は活動を強制されることは無く、また、UNDB-J事務局は個別相談に柔軟に対応する。

（1）団員が属する各機関・団体における広報活動

- ・広報誌やウェブサイトにおける情報発信（UNDB-J事務局から、生物多様性に関する情報やUNDB-Jの活動等をメールニュース等により情報提供する）
- ・セミナー等のイベントにおける情報発信
- ・近隣の広報キャラクターなどへの入団のお誘い

(2) UNDB-J が実施する広報活動への協力

- ・ UNDB-J の小冊子「Iki・Tomo」における情報発信（「タヨちゃんサトくんとなかまたち」のコーナーを作り、タヨちゃんやサトくんが、団員の紹介、地域の生物多様性に関する紹介等を行う）
- ・ UNDB-J のウェブサイトにおける情報発信

(3) UNDB-J が実施する全国ミーティング、地域セミナー等への協力

- ・ キャラクターのステージ登壇（着ぐるみ等がある場合）
- ・ 「タヨちゃんサトくとなかまたち」との共同宣言（ともに生物多様性に関する普及啓発を推進していく旨を宣言する。）

UNDB-J の広報キャラクター「タヨちゃんサトくとなかまたち」



タヨちゃんサトくんのスナップ写真



平成〇〇年〇〇月〇〇日

国連生物多様性の10年日本委員会事務局

申請機関・団体 ○○○○○

国連生物多様性の10年日本委員会(UNDB-J)
生物多様性キャラクター応援団 入団申請書

UNDB-J生物多様性キャラクター応援団の趣旨・目的に賛同し、以下の通り入団を申請します。

1. 入団を申請する広報キャラクターについて

- (1) キャクターの名称
- (2) メッセージ
- (3) 誕生日・年齢
- (4) 生まれたところ
- (5) 性別
- (6) 好きな食べ物
- (7) 得意なこと
- (8) お仕事
- (9) 連絡先

※ 上記(1)～(9)に記載の内容をもとにプロフィールシート(別添2の例を参照)等を作成し、ウェブサイト等で公表します。

※ 上記(2)メッセージには、「生物多様性」や「自然」に関連したメッセージをお願いします。

※ 上記(3)～(8)については、記載が困難な項目は空欄でも結構です。

※ ウェブサイトやプロフィールシート等に掲載する画像ファイルを添付して下さい。
データ形式はJPEGでお願いいたします。AIやPDFがある場合はあわせて添付して下さい。
マニュアルやポーズ集がある場合はあわせて添付して下さい。
なお、画像使用について著作権等の関係から留意すべき点がある場合は、事務局までお知らせください。

2. 担当者について

- (1) 機関・団体名
- (2) 所属
- (3) 氏名
- (4) メールアドレス
- (5) TEL
- (6) FAX

タヨちゃん



メッセージ

明るくておしゃべり好きの女の子。
生物多様性の大切さをみんなに知ってもらうために
仲間たちといっしょにがんばっています！
サトくんは、私のお兄ちゃん！

誕生日・年齢

5月22日
年齢はヒミツ♥

生まれたところ

霞が関一丁目

性別

女の子

好きな食べ物

木いちご

得意なこと

いろんな生き物と
お話しができるのよ

お仕事

UNDB-J キャラクター応援団

れんらく先

環境省生物多様性施策推進室
email:shizen-suishin@env.go.jp

